

ラオスからのメッセージ

ねらい：ラオスで働く日本人がどのような思いで働いているかを知り、生徒の進路指導につなげる。

対象：中学生～

時間：50分

準備するもの：ラオスで働いている日本人のメッセージ動画、ワークシート

過程時間	学習活動	指導上の留意点（支援）	資料（教材）
	<p>1、「ラオス」と出会う 地図からラオスの国の位置の確認を行う。</p> <p>2、モノランゲージ ○これらのものは何に使うかを考える。</p> <p>3、二つの動画から ○現地の男の子にインタビューをした動画から Q.「動画の中でラオスでは人にやってはいけないことを先生はしました。何でしょう？」の質問をなげかける。 ○現地の子供たちが、大雨で通れない道の舗装をするため川で土砂を拾っている様子の</p>	<p>パワーポイントを始め、ラオスの地図、民族衣装を教室前に掲げ生徒の興味関心を高める工夫を行う。</p>  <p>より生徒の関心・意欲が高まるよう実際の「モノ」を手にとって考えさせる。</p>  <p>○動画を見て 「頭をなでてはいけない」というラオスのタブーを実際の動画から実感させる。 「子供たちが夏休みでも家族の手伝いをしていること」を動画から伝える。</p>	<p>○ラオスで購入した ○現地の地図 ○ラオ語表 ○シン</p> <p>○カオニャオを煮炊きする籠 ○カオニャオを入れる籠 ○セパタクロー球</p> <p>○現地の男の子にインタビューをした動画 ○土砂を川から拾う男の子たちの動画</p>

<p>動画から</p> <p>Q. 僕たちは・・・をやっています。なぜかという・・・だからです。・・・にあてはまる文を自由に書かせる。</p> <p>【2 時間目】</p> <p>○海外青年協力隊員の動画を視聴</p> <p>一人目：助産師</p> <p>二人目：数学教師</p> <p>三人目：日本語を学ぶラオスの学生</p>	<p>○「海外で働く日本人」の想いや「現地で日本語を学び生徒」などの動画を視聴することによって、「自分も今後、どのような目標を持っていこうか」と改めて考えさせる機会とする。</p>	<p>○動画</p>
--	--	------------